

欧州バッテリー規則の概要と実務対応の進め方

— カーボンフットプリント・パスポート・DD対応まで —

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2607102>

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2026年07月15日(水) 13:00~15:30
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料:1名につき46,200円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で46,200円(税込)から
・1名で申込の場合、**39,600円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計46,200円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:リクroma(株)コンサルティング事業部サステナビリティ&気候変動対応コンサルタント 上村 光麗 氏

【講演の趣旨】

2023年8月17日、サプライチェーン全体での持続可能なバッテリーの流通・使用を促進することを目的とした「欧州バッテリー規則」が発効されました。グローバルなEVシフトや蓄電池市場の急拡大によりバッテリー需要が飛躍的に増大する一方、従来のバッテリー指令ではライフサイクル全般やサプライチェーンの透明性といった課題を十分にカバーできていませんでした。カーボンニュートラル達成に向け、製造から使用・廃棄・リサイクルまでの環境負荷を包括的に低減する枠組みが求められ、安全性・持続可能性・責任ある調達に関する要件強化が急務となりました。本セミナーでは、欧州バッテリー規則の全体像をはじめ、制定背景(欧州の産業・環境戦略や過去の環境規制の流れ)から、サプライチェーン・デューデリジェンスの適用開始延期を含む最新動向まで幅広く取り上げます。日本企業が施行開始に向けた準備を着実に進められるよう、対応方針策定の整理をサポートいたします。

【プログラム】

- 欧州バッテリー規則発効の背景
 - EV普及に伴うバッテリー需要の変化
 - バッテリー需要拡大とサプライチェーンにおける課題
- 欧州バッテリー規則の概観
 - バッテリー規則の全体構成
 - 用語・概念の定義
 - 規則の対象
 - 適用の時間軸
- 主要な規制項目
- バッテリー規則における設計要件
- カーボンフットプリント
 - カーボンフットプリントに関する要求事項
 - カーボンフットプリント宣言書
 - カーボンフットプリントの算定方法
- ラベリングと情報登録/バッテリーパスポート
 - ラベリング・情報登録に関する要求事項
 - バッテリーパスポートの概要
- サプライチェーン・デューデリジェンス
 - サプライチェーン・デューデリジェンスの適用対象
 - 義務付けられる内容
- 使用済みバッテリーの管理/回収・リサイクル
 - バッテリーの回収・リサイクル要件
 - 回収・リサイクル目標
- 欧州バッテリー規則に関連する国内外動向
 - 欧州の規制対応動向
 - 国内の規制対応動向
- 日本企業への影響および対策

『欧州バッテリー規制』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE配信 / アーカイブ配信 >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>